

学部	学科	年次	氏名	今後の抱負等
医学部	医学科	2	N.S	<p>この度は学資金のご支援をいただきありがとうございます。</p> <p>私は医学部医学科に所属しており、覚える量が膨大でありアルバイトする時間も多くは取れないので、ご支援いただけることに大変ありがたく思っています。この学資金を教科書代や資格取得の書籍代や検定料に利用させていただき、将来のために大切に使用させていただきたいと思っています。</p> <p>私は一度大学を卒業し社会経験を得て医学部に入学しました。ストレートで卒業し自分の社会経験を医師として生かせるように、日々勉学に精進したいと思います。</p> <p>この度は学資金をご支援いただき誠にありがとうございます。</p>
医学部	保健学科	1	匿名希望	<p>琉球大学修学支援基金経済的理由による学資金支援事業の受給者として採用していただき、誠にありがとうございます。学資金支援事業のお陰で集中して学業と研究に取り組むことができます。</p> <p>私の目標は、世界と日本において人々が健康に暮らせる社会の創造に貢献することです。高齢化社会を迎えている日本は、社会構造への大きな転換を迫られています。この課題に対して、私はより地域の力を高めることが解決の1つであると考えています。地域と住民の関係を強化し、潜在的な地域資本と地域ニーズを効果的に結び付けられる存在になりたいと思っています。また、その日本で行った実践を世界、特にアジアに向けて発信していき、健康に関して地域格差がなく、世界全体で「誰一人も取り残さない」社会の創造に貢献したいと考えています。その為に、実践のみならず、実践の成功要因やプロセスを見極める力が必要です。博士前期課程の研究活動の過程でその能力を磨きたいと考えています。</p> <p>改めて、今回ご支援いただいているすべての方に心からお礼申し上げます。今後もより一層の努力をし、社会貢献できるように励んでまいります。</p>
教育学部	特別支援教育専修	2	R.O	<p>この度、修学支援基金の学資金支援を受けさせていただくことになりました。</p> <p>学資金支援のためにご寄附をしてくださった方々には、大変感謝しております。</p> <p>昨年、進学のために県外から沖縄県に引っ越してきてから、右も左もわからない状態で学生生活を送ってきました。家賃や生活費をアルバイトの給与から支払わなければならないため、アルバイト先がコロナウイルス感染拡大の影響を受け、十分に出勤することができず、安定した収入のない現在</p>

			<p>の状態は非常に苦しいです。</p> <p>そのため、常に、勉強に対する意識と生活に対する不安がともにありました。</p> <p>しかし、今回支援していただいたことで、経済面の不安が軽減され、精神的な不安も減りました。</p> <p>その分、より一層学習に集中し、授業や自主学習に取り組むことができます。</p> <p>支援してくださったことに感謝し、より多くの学びを身に付けることができるよう、これからも精進してまいります。</p> <p>この度は本当に、ありがとうございました。</p>
教育学部	学校教育 教員養成 課程	4	<p>R.O</p> <p>本支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>母の病気による家庭収入の減少のみならず、それを賄うため、自分自身の生活費をアルバイトでの収入に充てていたところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、アルバイト先の休業や時間短縮営業による自身の収入減少で、県外での就職活動を最小限に抑えることを考えていました。</p> <p>そこで、琉球大学修学支援基金「経済的理由による 学資金支援事業」の給付をいただきました。今回頂戴いたしましたご支援を、今後の県外での就職活動に充て、将来の目標を実現できるよう精進いたします。</p> <p>さらに、今後も、教育学及び健康・スポーツの研究分野において向学心をもち、不断の努力を続ける所存です。</p> <p>具体的には、教育学の領域では、今年の夏に控えている公立中学校での教育実習を通して、教育現場を肌で感じ、現場の先生方からご教授を頂きながら、積極的に子どもたちに向き合い、学びに向かうことで、実際の教育現場である学校教育について、より知見を深め、教育学の領域の学びをより具体的なものにしていきたいと考えております。</p> <p>また、健康・スポーツの領域では、これまでの学外及び学内で行ったサッカー教室や陸上教室の講師としての経験を生かし、他のスポーツを通して子どもたちと積極的に関わる機会に携わることで、健康・スポーツの領域における学びはもちろん、先に述べた教育現場に生かすことのできる指導法のみならず、「子ども理解」を通しての関わり合いを学び、身に付けていくことを目指し、今後もさらなる研究及び社会貢献活動を行っていききたいと考えております。</p> <p>最後に、経済的に苦しく、地元での就職活動を断念しなければならぬ状況へのショックで、正直なところ就職活動へのモチベーションが上がらず身が入らない日々さらに気が滅入ってしまっていました。しかしながら、本支援を賜るこ</p>

				<p>とになり、本支援を無駄にしたくないという気持ちが芽生え、また心を入れ替えて就職活動に励みたいと強く思いました。</p> <p>このように、経済的状況のみならず、将来への分岐でもある就職活動に来する私自身のモチベーションをも救っていただきました。</p> <p>この度は本支援に改めて深く感謝いたします。ありがとうございます。</p>
教育学部	学校教育 教員養成 課程	4	匿名希望	<p>私は高校教師を目指しており、採用試験に向けて勉強していく中でコロナウイルスの影響や母子家庭であること、寮の改修等により、経済面での不安があったのですが、今回の支援により助けられました。本当にありがとうございます。</p> <p>これからも高校教師となり、社会に貢献していくために大学の講義や社会奉仕活動に積極的に取り組んでいきたいと思っております。</p>

教育学部	保健体育 専修	4	A.M	<p>この度は、心温まる寄附を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>コロナウイルスの影響によりアルバイトができない状況にあり生活費に充てる資金だけで精一杯となってしまう、生活面、経済面において苦しい生活を送っており、勉学に必要な教科書を買うことができない状況でした。しかし、このような、学資金支援事業のおかげ様で、試験を含む勉学のための教材を買うことができ、さらに、試験会場が県外のためその渡航費にも充てることができます。</p> <p>また、私の家庭は父子家庭であり、私は大学生、姉は社会人ですが、姉もコロナウイルスの影響により収入が減少しており、両方に仕送りをしなければならず、親に負担がかなりかかっている状況です。そのため、少しでも自分で収入を得たいと思っているのですが、教員採用試験に向けての勉強もしなければならないため、アルバイトすることにより試験勉強ができない状況になっており、自分の将来に向かって勉強することができない状態にあります。自分の夢をかなえたいにも関わらず、コロナウイルスの影響により諦めなければならぬと考えたり、来年、再来年に先延ばしにした方がいいのかと考えたり、とても悩んだ時期もありました。</p> <p>私は部活動にも所属しており、日々、パフォーマンスの向上を目指し学校終わりから夜遅くまで練習に励んでいます。勉学と部活動の両立も目指しているため、部活動の時間を削り、アルバイトを優先していた時期もありました。コロナ前のように自分でやりたいと思っていることがなかなかできな</p>
------	------------	---	-----	---

				<p>い日々を過ごしてきて自分の夢を叶えるため、文武両道をさらに頑張ろうと思えたきっかけでもある今回の支援にはとても感謝しています。</p> <p>今後は、琉球大学の4年次として卒業論文では、自分が興味のある分野について新しい知見を派遣し社会で普及されるような論文を書きあげたいと思います。そして、教員になるという自分の夢がかなうように勉学に一層励みたいと思います。今まで学んできた経験を県内外問わず学校現場に活かし、社会に貢献できるような活動も積極的に行っていきたいと考えています。</p>
教育学部	中等数学科	2	M.I	<p>2~3年の中等数学の授業は専門分野の授業が多く、授業料だけでなく、当たり前のように1つの授業に参考書を2,3冊かうことがあります。その参考書代が毎回高く、親からも”本当にそんなに必要なの？””高くない？”と言われることが多かったので、この1年間は、今回頂いた給付金で、GPA:4.0(良い成績)を取るためにも、参考書代として活用したいと思っております。</p> <p>今回は、本当にありがとうございました。</p> <p>今後も沖縄の将来の教育のために、大学生活日々精進していきたいと思います。</p>
教育学部	学校教育教員養成課程	4	T.F	<p>この度は、修学支援基金して下さり誠にありがとうございます。</p> <p>コロナウイルスの流行により、十分にアルバイトができずにいました。また、4年次ということもあり、教員採用試験といった就職活動も行っており、様々なしゅっぽを援助させてもらいます。本当にありがとうございます。</p> <p>今後の抱負としては、子どもの頃からの夢であった小学校教諭を目指します。</p> <p>琉球大学教育学部では、1年次から附属小学校をはじめとした、子どもたちと直接関わるができる機会が多くあり、実践的指導力を身に付けることができました。これまでの経験が、今の私自身の自信につながっています。</p> <p>これからも、立派な教員になれるよう、勉学に励んでいきたいです。</p>
教育学部	学校教育専攻・教育実践学専修	2	Y.M	<p>私は現在教育学部2年次に在籍しています。新型コロナウイルス感染症が拡がる中、入学式も急遽中止となる等、先行き不透明な状況に不安を抱きながら、大学生活を過ごして参りました。</p> <p>幸いというべきか、教育学部は1年次から専門科目で附属小学校や近隣の効率小学校での観察実習があり、対面での講義がおこなわれたことで、少しずつ大学での学び方を身に付けることができました。また、学校教育に関わる様々な講義</p>

			<p>を通して、修礼学校教員になるために必要な知識と技能を習得する機会を得るために、日々精一杯過ごしています。</p> <p>その一方で、家庭の経済状況は新型コロナウイルス感染症の拡大により不安定となり、家計の一助になればと考えて始めた進学塾でのアルバイトも、新型コロナウイルス感染症の拡大が止まぬころから休業が度重なり、結果としてアルバイト収入は減少し、生活は困窮しておりました。</p> <p>そのような生活を送る中で、今回本事業による支援を受けさせていただけることになったことは、時間的・金銭的に非常に大きな支えとなり、学生の本分である学業に集中することができ、より一層学びに意欲的になることができました。何より、大学進学目的である教職に就くという目標を応援して頂けるという精神的な高揚感、私をたいへん勇気づけてくれるものとなりました。</p> <p>つきましては、感謝の心をもってこれからも目標に向かっていっそう精進していきたいと思います。</p> <p>最後に、ご支援くださったすべての方に心からお礼申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
教育学部	学校教育 教員養成 課程	2	匿名希望 <p>この度は、琉球大学修学支援基金に採用いただきましてありがとうございます。採用いただいてから、この支援基金が様々な方からの支援によって成り立っていることを初めて知りました。私は一人暮らしで、教員を志し、宮城県から琉球大学に入学しました。現在は新型コロナウイルスが猛威を振るう中、大学に通っております。十分な学習環境が整わないところではありますが、沖縄という自然あふれる土地で自分が興味のある研究や関心のある検定など、自分の将来の力となるようなことに、今回のご支援を活用していきたいと考えています。ありがとうございます。</p>